



用方新集事綱之目錄

一付仕居之事

一宗走了兼様之事

一幻至片高より送り強之事

一友事ぬより宗様之事

一馬上を槍持候事

一馬上を槍持候事

一馬上をしてら落候射候事

一馬上をて矢炮打様之事

一馬上をて刀拔候事

一馬上をて刀拔候事

一馬上をて下り物無候事





一 上しるの板持板に持たす

一 馬上より下るは物無事

一 馬上より下るは洗桶

一 馬糞は穴のつゝ

一 駄座の裏上は

一 七尺五寸用繩

一 大小の腕板

一 腰桶付巾

一 忍の地系様

一 山と系組様

一 沼と系液

一 川波一様

一 附江澤浮背

一 皇合系

一 後将皇合

一 遠場或陸

一 馬折靴

一 何馬

一 完のそ



かいな押し廻り文

一何馬中もな身も廻り事

一宏のそとに手廻り事

一子小中間の事

一といろろ鞭け文

一急用鞍具の事

一追掛を糸様に編りなす

一桜持り手廻りの加節

一中の注水の事

一物取りまりの廻り事

一附細なりて同名の事

一る上乃鈴の廻り事

一馬上の廻りの事

一附離れりて特に同名の事

一南の流の板の事

一附鑑鏡の事

一鞍具二編後の事

一二色の事

一右二柱七條の注水の事

一凡用方を予傳所及之流并

一解望の通り事理雖不亦

一甲し然中為秀術指かし

一記也箇條の趣思抄報



梅持の事 紅葉の加勢  
中の清水の事

物前トリまの事  
附細存の事  
る上乃録の事

馬上の事  
附離歩の事  
南の流の事  
附鑑式の事

蘇奥二編の事  
二色をの事

右二柱七條の注

月用方の事

蘇奥七通の事

甲し然中為秀術

記也箇條の事

年於法家秘術

上雖为大極

行齡及七柱

然一水冲托心

合相傳之平

在之血判

まの事

果の事



合相... 血判... 傳文...  
... 惟全... 尔他... 他...  
... 矣... 矣... 矣...

細井徹之入道

元禄七甲歲

四月初日



高田代齋門殿